

日蓮大聖人の言葉から学ぶ：一念無明の迷心は磨かざる鏡なり

心を結ぶ本泉寺通信

Musubi

Vol.09
2025
正月号

妙見

特別大開帳

普
薩





古い価値観やルールが 終わる転換点の年



令和7年（2025年）の干支は十干が「乙」十二支が「巳」となり、組み合わせると『乙巳』となります。

十干十二支には五行と言われる「木・火・土・金・水」の五つの性質があり、乙は木、巳は火の性質を持っており、この木と火の組み合わせは「相生」と言われる組み合わせで、吉とされる関係性となります。

☆日陰でも成長するイメージ

乙（きのと）は「陰」の性質を持つ十干で、草花や野草、蔓や蔦といった柔らかな植物のイメージを持っていきます。季節で表すと春で、新芽の状態といえます。

そのため乙には、謙虚や柔和、優しいや控えめといった意味もあり、また風が吹けば倒れるような

強者に身を任せる「か弱い草花」がイメージにありますから優柔不断や世渡り上手といった意味もあります。

☆再生と復活の象徴

巳「巳」蛇は脱皮をする様子から「復活と再生」を意味し、強い生命力や不老長寿の象徴として崇められてきました。

十二支が生まれた古代中国では執着心の強い蛇は恩を忘れずに返す動物と考えられ、殷王に救われた蛇が夢に現れて財宝を渡したという言い伝えもあります。

☆新しい事が始まる年

「復活と再生」の意味がある巳年には次世代に繋がる大きな出来事がいくつかが起こりました。日本史では大化の改新や、平家

の滅亡、近代では日露戦争の終結や、昭和天皇が崩御し平成の世が訪れたのも巳年でした。

世界でもベルリンの壁崩壊やアメリカ同時多発テロが起きるなど巳年は1つの時代が終わり新しい時代を迎える転機となりました。

☆情熱を燃やそう

乙巳年は内に秘めた情熱を進化させる一年です。巳には自らの目標に向かって突き進む強い力がありますから、変化を受け入れ新しい挑戦をすることに意欲を持つことが大切です。

一方で慎重な行動も求められます。自らの知恵を活かし、洞察力と分析力を駆使して問題に取り組み事で、内面的な成長をする大きなチャンスです。変化を恐れない心が成功への道となります。

天星守護御本仏

開運北辰妙見大菩薩

新年特別大開帳

令和7年

1月1日(水) 午前9時御開帳

1月3日(金) 午後4時御閉帳

特別大開帳年中祈願

大人5000円
子供3000円

妙見大菩薩守護「黒守」 一体2000円

※限定30体

☆大開帳祈願は毎朝9時より随時受け付けます。

☆祈願申込の方には御祈祷後に祈願札を授与致します

☆妙見大菩薩「黒守」は1月1日に開眼致します

新年 星祭 開運祈禱会

令和七年一月五日(日)

午後二時厳修

講演 「令和七年度干支開運法」

講師 三谷恵乗僧正

千葉県西谷寺住職 遠壽院加行所五行成満傳師相承

祈願料 大人 五千円

子供 二千円

※祈禱会終了後に祈願札を授与いたします

祈禱会参加ご希望の方は寺務所まで
ご連絡下さい。

令和7年 厄年 吉凶星 早見表

令和7年度厄年早見表 (数え年)

	前 厄	本 厄	後 厄
男の厄年	24歳 (午) 平成14年生	25歳 (巳) 平成13年生	26歳 (辰) 平成12年生
	41歳 (丑) 昭和60年生	42歳 (子) 昭和59年生	43歳 (亥) 昭和58年生
女の厄年	18歳 (子) 平成20年生	19歳 (亥) 平成19年生	20歳 (戌) 平成18年生
	32歳 (戌) 平成6年生	33歳 (酉) 平成5年生	34歳 (申) 平成4年生
歳 厄 (男女)	60歳 (午) 昭和41年生	61歳 (巳) 昭和40年生	62歳 (辰) 昭和39年生

令和7年度吉凶星早見表 (令和7年2月4日~令和8年2月3日まで)

- 方位除けの星 (運勢の弱い星) : 五黄土星・八白土星
五黄土星 : S7年、16年、25年、34年、43年、52年、61年、H7年、16年、25年
八白土星 : S13年、22年、31年、40年、49年、58年、H4年、13年、22年、R元年
 - 歳破殺除けの星 (物事がうまくいかない星) : 三碧木星
○運氣隆昌の星 (一年が半凶・半吉の星) : 三碧木星
三碧木星 : S9年、18年、27年、36年、45年、54年、63年、H9年、18年、27年
 - 八方塞がり除けの星 (特に満36歳と満72歳は要注意) : 二黒土星
二黒土星 : S10年、19年、28年、37年、46年、55年、H元年、10年、19年、28年
 - 除厄開運の星 (困難が付きまとう星) : 七赤金星
七赤金星 : S14年、23年、32年、41年、50年、59年、H5年、14年、23年、R2年
 - 暗剣殺除けの星 (他動的に攻撃される星) 八白土星
八白土星 : S13年、22年、31年、40年、49年、58年、H4年、13年、22年、R元年
 - 開運招福の星 (一年運氣好調の星) : 一白水星・四緑木星・六白金星・九紫火星
一白水星 : S11年、20年、29年、38年、47年、56年、H2年、11年、20年、29年
四緑木星 : S8年、17年、26年、35年、44年、53年、62年、H8年、17年、26年
六白金星 : S15年、24年、33年、42年、51年、60年、H6年、15年、24年、R3年
九紫火星 : S12年、21年、30年、39年、48年、57年、H3年、12年、21年、30年
- ※1月1日から2月3日までの生まれは前年生まれとなります
○該当する九星の祈禱を受けて晴れやかな一年を過ごしましょう。

新年は厄除けと吉凶星のご祈願を

生まれ年から算出される各星がどの方位に在泊するかによって一年の運氣や吉凶が決まります。運氣の悪い時はもちろん、運氣上昇の時ほど、神仏に祈願する事が大切です。

星廻りによる厄除けや吉凶星の祈禱は開運妙見大菩薩奉安の本泉寺で行いましょう。

星の神様 妙見くんに聞いた

来年2月までの吉凶だよ

干支九星吉凶予報



妙見くん ©



子月

大吉・なし
末吉・丑、辰、申
凶・卯、午、未、酉

凶方位
五黄殺・北西
暗剣殺・東南
月破・南

子の月は本来なら辰と申は三合の関係になるから大吉なんだけど、辰には月破、申には暗剣殺が付いてくるから運氣はだいぶ下がるかも。油断しないようにしようね。



丑月

大吉・巳・酉
小吉・子
凶・辰、午、未、戌

凶方位
五黄殺・西
暗剣殺・東
月破・南西

巳と酉の人は金運アップの月になるよ。子は支合の関係で悪くはないんだけど、空亡という状態に入って力が出せないから普段通りの生活を心がけてね。



寅月

大吉・午、戌
末吉・亥
凶・申、巳、亥

凶方位
五黄殺・北東
暗剣殺・南西
月破・南西

午の人は大チャンス到来の月。上司や目上の人から自分が思っている以上の評価を受けるからステップアップの時。申は南西に回り大凶なので要注意 (亥は吉凶両面あり)

前号と前々号の二度に分けて十二支の關係性に於ける吉凶をお伝えいたしてきましたが、持って生まれた自分の星の中に凶の關係性があつた時はどうのように対処すれば良いのでしょうか。

その答えは古代中国で執筆された気学の原書である「郭氏元経」という書物の中に記されています。

☆郭氏元経とは

郭氏元経は干支や九星気学を纏めた「陰陽五要奇書」と呼ばれる本の一冊で東晋の時代（今から1700年前）に書かれた気学の原典とされる書物です。

江戸時代に中国から輸入され、昭和の時代にこれをベースとして現在の干支九星学が整備されました。

この郭氏元経の中の一文に「解神十二辰を順行すれば能く諸凶を解く。官符これを用いれば能く争訟を解く。疾病これを用いれば医療至る」とあります。

これは十二辰（十二支）を正しく順行させる作用を持つ「解神」と呼ばれる十二支を用いることによつて

【特集】十二支の秘密

解神という十二支

病気や争い事などの凶作用を解く事が記されているのです。では、この「解神」とはどのような十二支の事なのでしょうか。

☆解神とは

人が生まれ持った十二支を変更することは出来ません。とはいえ、凶の關係性

を持つて生まれってしまった場合、それを解かねば運勢を開運することも叶いません。

解神と呼ばれる十二支は生まれ持った凶の關係性を解いて十二支を順行させ、三合・支合・方合などの吉の關係性に導く開運の十二支なのです。

☆解神開運法

解神と呼ばれる十二支は、それぞれの生年月日による違いがあります。

例えば、同じ寅年生まれであっても生月や生日の十二支に相違があるため、解神もそれぞれ変わります。

解神の十二支はそれを所持したり、またはその十二支を持つ人と行動を共にするなど、比較的簡単に使用することが出来ます。

自分の解神が知りたい方は住職がお調べいたしますのでお気軽にご相談ください。

【十二支守】



十二支の漢字を織り込んだ御守りです

【解神月守】



各月ごとに所持する解神の御守りです

本泉寺開山四百年 慶讚浄財奉納者芳名

令和6年8月

令和6年10月

二口	三郷市	恩田孝一様	三回目	計六口
三口	八潮市	恩田隆二様	一回目	計三口
二口	春日部市	高橋真典様	一回目	計二口
一口	八潮市	山田成利様	一回目	計一口
一口	八潮市	緒方智恵子様	一回目	計一口
一口	八潮市	井郷福治様	一回目	計一口

勸募期間 令和九年十月十二日まで
勸募金額 一口壹万円より

引き続き皆様のご協力をお願い致します。

奉納者芳名

八潮市	恩田勝廣様	二回目	計十三口
八潮市	恩田一夫様	二回目	計六口
三郷市	恩田孝一様	二回目	計四口
八潮市	恩田操様	二回目	計四口
新宿区	平野猛史様	一回目	計八口
八潮市	滝口勝四郎様	一回目	計三口
石川塗装株式会社			
越谷市	石川智淳様	一回目	計三口
足立区	恩田明広様	一回目	計二口
朝霞市	川端登様	一回目	計一口
葛飾区	恩田富美枝様	一回目	計一口
三郷市	山後和義様	一回目	計一口
八潮市	滝口義則様	一回目	計一口
八潮市	緒方智恵子様	一回目	計一口
八潮市	津谷一安様	一回目	計一口
株式会社サンライズ			
富士見市	杉山淳様	一回目	計一口
三郷市	藤原守様	一回目	計一口
墨田区	恩田博様	一回目	計一口

合計 五十二口

令和六年七月一日現在

お寺の掲示板

屋外用賽銭箱のご奉納



サイズは小さめですが、引き出しの付いた
櫨作りの立派な賽銭箱です。
當山本堂にピッタリのサイズ感です。

篤信のご信者様より屋外用の賽銭箱
をご奉納いただきました。

以前、本堂に鰐口を取り付けた際
にお賽銭を投入出来るようにと小さな
賽銭箱を置いておりましたが、以前
の本堂で使用していた年代物であり
屋外で使うには勿体無いと匿名にて
ご奉納いただきました。

匿名の為、顕彰することは出来ませ
んが、有り難く使わせて頂きます。
奉納者様の末永いご安泰とご家族の
皆様のご健勝をあらためて
ご祈念致します。

開催日が
変わりました

本堂にて開催して
いる「テラヨガ」
ですが、本年9月
より**水曜日の午前
10時開催**に変更
となりました。
参加ご希望の方は
寺務所までご連絡
ください。

ご縁はがき講座開講

本年11月29日より本堂に
て「ご縁はがき講座」を開
講致しました。

パソコンや携帯電話などの
普及によって文字を書く機
会が少なくなって来ましたが、
手書きされたハガキや
手紙には温かさを感じるも
のです。

この機会に筆を取ってみては
いかがでしょうか。



詳細は寺務所まで
ご連絡を。

日蓮大聖人の言葉から学ぶ

いちねんむみょう めいしん

一念無明の迷心は

みが

かがみ

磨かざる鏡なり

【一生成仏抄】

私たち人間の欲望には際限がありません。

自らの善を主張して相手を傷つけたり、悪とみなしたものを徹底的に痛めつける。世界各地で起きている戦争や、ネットなど誹謗中傷もまさにその類と言えるでしょう。

そもそも迷いの存在である私たちの本源的な欲望は、視界を閉ざされた暗闇の心（磨かざる鏡）であり、無明と言われます。

日蓮大聖人は本仏である釈尊の慈悲と智慧の光明であるお題目こそが、迷いの心（暗鏡）を仏心（明鏡）に通じる聖なる心として蘇えらせるのであると教えています。

十二月以降の年中行事

○新年祝禱会

一月一日（水）午前八時

○妙見大菩薩特別大開帳

一月一日（水）午前九時開帳
三日（金）午後四時閉帳

○新年星祭開運祈禱会

一月五日（日）午後二時

○令和七年初甲子大黒祭

二月二十四日（月）午後二時

茶坊主の

小部屋

●本堂に鰐口を設置したところ、有難い事に参詣者の方が盛大に仏音を鳴らしていくようになったのだが、その反面、本堂に上がってお参りをされる方が減ったような気がする。なんとも悩ましい限りである。



第10号は令和7年春発刊の予定です

発行



HONSENJI

日蓮宗 妙福山 本泉寺
埼玉県八潮市二丁目1472-1

TEL:048-996-9843

FAX:048-999-1884

mail:info@honsenji.jp